

令和3年度事業計画

【普及啓発事業】

- 1 講演会・セミナー、研修会等の開催
(新型コロナウイルスの状況を確認しつつ) I o T等を活用した生産性向上、新商品・新サービス開発、テレワーク導入等働き方改革に関するテーマで、オンライン・オフラインの講演会・セミナー、研修会や、I o T導入・活用事例紹介等を4回程度開催する。
- 2 先進事例調査
(新型コロナウイルスの収束後) I o T、ビッグデータ、A I、ロボット等を活用しカイゼンやD Xの実現に取り組む先進的な企業や施設等の見学を2回程度実施する。また、オンラインでの先進事例調査の配信を試行する。
- 3 会員間の連携やマッチングの支援
 - ・ワーキンググループの成果報告会を実施し、I o T等を活用した実証事業の事例発表や意見交換会をオンライン・オフラインで実施する。
 - ・(新型コロナウイルスの収束後) 会員のI o Tに対する取り組みなどの情報交換の場として、会員交流会を開催する。
- 4 広報事業他
 - ・メールマガジンの配信
I o Tコンソーシアムの取り組みを情報提供し、会員相互の情報共有を図る。
 - ・企業展示会への出展
ものづくりテクノフェア等の出展の機会を利用し、I o T導入の普及啓発を図る。
 - ・会員企業のI o T導入・D X等の取り組み状況を把握するため、アンケート調査を行う
 - ・会員からの要望に従い、個別の相談に対応しデジタル化等の課題解決を支援する。

【活動支援事業】

- 1 ワーキンググループが行う研究事業・実証事業への助成事業
 - ◆ワーキンググループ事業費補助金
コンソーシアム会員による複数企業等で構成されるワーキンググループのI o Tやテレワークの導入・実証、研究、開発経費等に対して助成する。
※補助率：補助対象経費の2分の1以内
補助限度額：上限5,000千円

【参考】(公財)ソフトピアジャパンのI o T関連の支援事業

I o T導入やD X実現に向けた課題解決や企業内人材を育成するための事業を展開し、岐阜県I o Tコンソーシアム会員企業やワーキンググループを支援します。

- 1 スマート生産性向上推進事業
 - ・I o T・A I・ロボット導入等の相談に対応し、専門家を派遣します。
- 2 スマートワーク支援事業
 - ・デジタル化やD Xに関する情報提供、セミナーやワークショップを開催します。
- 3 スマートワークI o T実践導入支援事業
 - ・I o T・A I・データ分析等のシステム・機器導入の費用の一部を補助します。
- 4 産業人材育成事業
 - ・I o T・A I等の技術取得のための研修を行います。

令和 3 年度 収 支 予 算 書

収入の部

単位：千円

科 目	本年度予算額	前年度予算額	備 考
会費収入	1,900	1,900	年会費：10,000円×190社
負担金	45,600	45,600	ソフトピアジャパン事業費補助金
合計	47,500	47,500	

支出の部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	備 考
運営事業費	47,500	47,500	
普及啓発事業	2,500	2,500	講演会・セミナー、研修会、交流会、会員間の連携事業、広報事業等
活動支援事業	45,000	45,000	ワーキンググループ助成事業
合計	47,500	47,500	